

# 受変電設備用 絶縁監視装置 IMS - Insulation Monitoring Systems -

受変電設備の絶縁劣化に起因する重大事故を防止するため、絶縁劣化の初期時に発生する劣化現象を検出する装置です。

プラントへの電力の  
安定供給へ貢献

設備更新費用・点検費用  
の抑制で経費削減

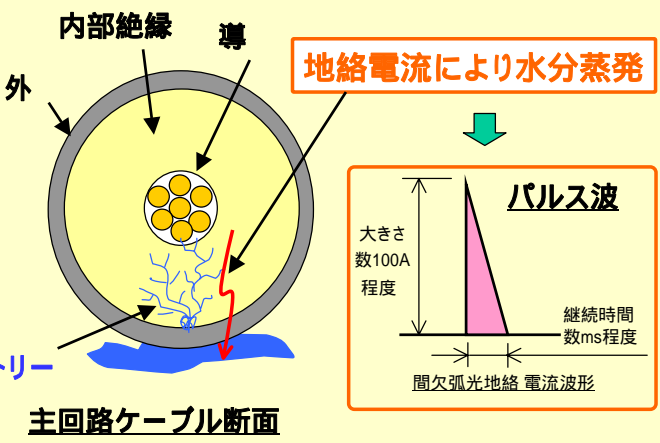
## 特徴

1. 間欠弧光地絡及び微地絡を検出できます。
2. 絶縁劣化している回線及び相を判定できます。
3. 24時間連続して監視を行うことができます。
4. 設備の運転に影響を与えません。
5. 既存の設備への追加が容易です。
6. 耐ノイズ性に優れています。
7. 計測した電気量は、グラフ表示できます。
8. 離れた事務所等に検出結果を表示できます。

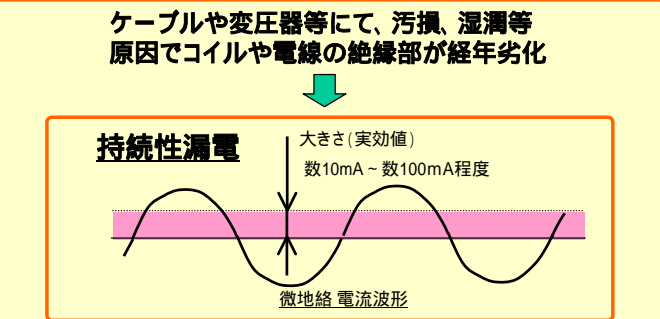
## 検出現象

絶縁劣化の初期段階である下記の劣化現象を検出します。完全地絡事故を未然に防ぎます。

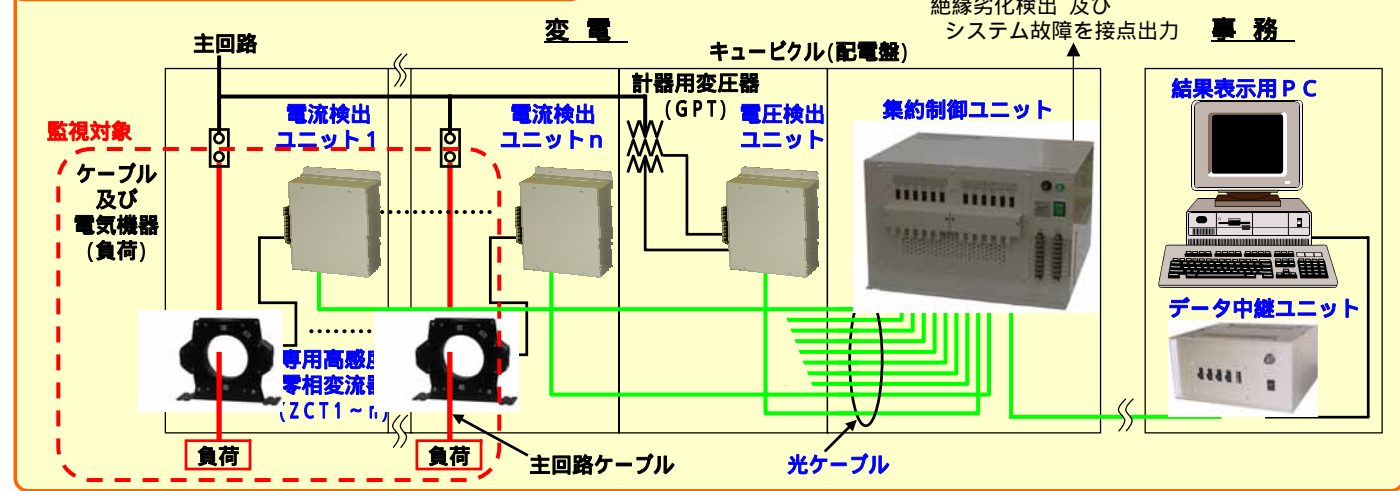
### 間欠弧光地絡



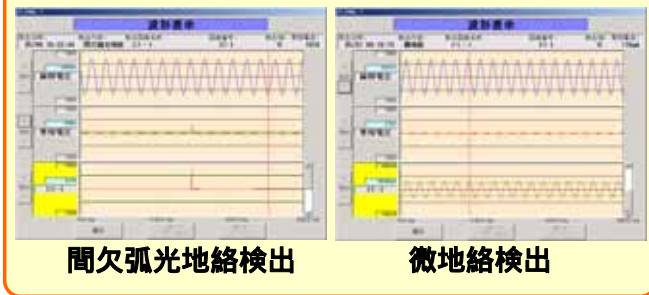
### 微地絡



## 監視対象・システム構成



## 結果表示用PC画面表示



## 仕様

	専用高感度零相変流器	電流検出ユニット	電圧検出ユニット	集約制御ユニット	データ中継ユニット
動作電源		DC100V			AC100V
外形寸法	W200 × D260 × H70	W200 × D240 × H90		W434 × D330 × H280	W260 × D230 × H143
重量	4kg	2.5kg		18kg	4kg

	検出現象	項目	検出整定範囲
検出機能	間欠弧光地絡	零相電流 零相電圧	10 ~ 100A(ピーク値) 5 ~ 30V(実効値)
	微地絡	零相電流 継続時間	50 ~ 200mA(実効値) 0.1 ~ 1.0分

接点出力	絶縁劣化検出(間欠弧光地絡・微地絡検出時)
	システム故障(自己監視機能にて、異常検出時)